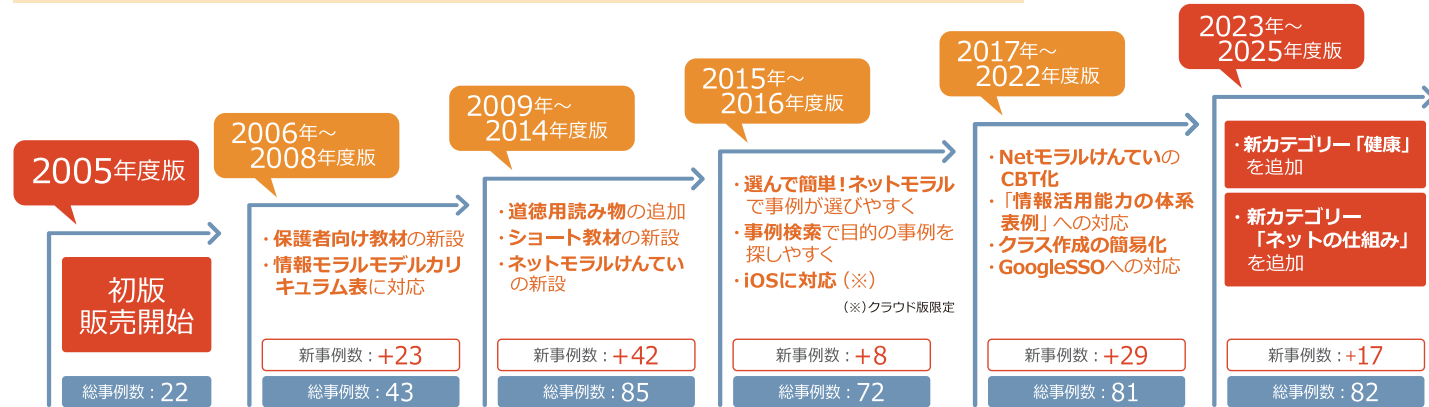


「事例で学ぶNetモラル」の変遷

「事例で学ぶ Net モラル」は、「子供たちが情報社会と上手につきあうために」をコンセプトに、学校の置かれている環境、児童・生徒の発達段階や情報手段等の活用状況に合わせて、すぐに指導することができる教材として 2005 年にリリースされました。それ以降、時代に沿った教材として毎年事例の増補～修正を行っています。

2025 年には 20 周年を迎え、累計約 8000 校もの学校様に導入されています。



2025 年度版の新事例はこちら!

- ・ 誤った情報
- ・ なりすました入力
- ・ 行き過ぎた応援活動
- ・ 屋外で過ごす大切さ
- ・ 画面の大きさによる違い



保護者用教材で PTA 研修会もサポート!

事例アニメーション

保護者の方にも知っていただきたいネット社会の現状や決まり等をアニメーションで解説しています。



先生方からの声



東京学芸大学 教育学部教授 高橋 純 先生

気楽な活用を繰り返していくことが大切

本教材では、具体的な事例を通して学ぶようになっています。事例が具体的であるからこそ、学習者が悩んだり葛藤したりしながら、現実的な対応法を学んでいくことができます。子供だけではなく先生や保護者も一緒に学んでいく、そういう気楽な活用を繰り返していくことが大切だと思います。



柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田 光昭 先生

よりよい生活をつくっていくための教材として活用していきたい

子供たちの生活は、思った以上にネットに深く関わっています。その中で、正しい知識や考え方の指導を重ねていくことは欠かせません。心配なことがあるからだけではなく、望ましい使い方をし、よりよい生活をつくっていくための教材として活用していきたいと思っています。

「健康に特化した事例アニメ」監修



東海大学 情報理工学部教授 柴田 隆史 先生

健康のためには使い方を知ることも重要

学習の様々な場面でタブレットパソコンを使うようになりました。また、教室や屋外、家庭など、様々な環境で使われます。タブレットパソコンの機能や特性を知ること、学習を効果的に進められるだけでなく、目の疲れを軽減したり画面が見やすくなったりもします。

【対応ブラウザ】

「事例で学ぶNetモラル」をお使いいただくための対応ブラウザは、以下の通りです。

Microsoft Edge、Google Chrome、Safari

- ※ Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- ※ Safari は、米国および他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

【その他】

Adobe Acrobat Reader

- ※ Adobe Acrobat Reader は最新のバージョンを推奨します。
- ※ Adobe Acrobat Reader は Adobe Inc. (アドビ株式会社) の商標または登録商標です。

【販売店】



広島県教科用図書販売株式会社 ITソリューション事業部

〒733-0032 広島県広島市西区東観音町15番12号
TEL: 082-291-1088 FAX: 082-291-1082
URL: https://www.hirokyou.co.jp/
E-mail: info-hiroshima@hirokyou.co.jp



※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

情報活用能力育成サポート教材

事例で学ぶ Netモラル

Netモラル・セキュリティ研究会編

2025 VER

企画・監修
東京学芸大学
教職大学院
教授 堀田 龍也

1人1台端末環境に対応し、個別最適な学びを実現

- 情報活用能力の育成
- 日常的な情報モラルの指導
- 保護者やPTA研修会の支援

Check!

『事例で学ぶ Net モラル』の使い方を動画で解説!



子供たちが情報社会と上手につきあうために



※文部科学省のあらゆる学習指導要領解説には「情報モラル」の記載があります。

- ・ 小学校学習指導要領解説「総則編」「総合的な学習の時間編」「社会編」など
- ・ 中学校学習指導要領解説「総則編」「総合的な学習の時間編」「技術・家庭編」など
- ・ 高等学校学習指導要領解説「総則編」「情報編」「公民編」など

「情報モラルとは情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度ととらえることができ、その内容としては、個人情報の保護、人権侵害、著作権等に対する対応、危険回避やネットワーク上のルール、マナーなどが一般に指摘されている。」

※参考：文部科学省ホームページ



豊富な教材と確かな指導資料で情報活用能力の育成をサポート

スムーズに授業を進行できる指導資料！



指導資料

問題点を理解するための資料、指導案、ワークシートなど4種類の指導資料が付属しています。
※教材によって付属する資料に違いがあります。
●A4版冊子とデジタル版の2種類で用意しています。印刷、ダウンロードしてお使いいただけます。



※キーシーン掛図は、デジタル版のみのご用意になります。

子供たちが考えて、議論もできるオープンエンドのアニメーション



ドラマ仕立ての **事例アニメーション** を視聴後、**キーシーン** でストーリーを確認、議論の後は **まとめ** でポイントをおさらい！

迷ったらまずはここから！
ここからはじめるNetモラル



ランキング形式だから
重要な事例が
わかりやすい！

指導内容の重要度が高く、授業でよく活用されている事例アニメーションを学年別にセレクトしています！
何から指導するか迷ったときにおすすめです！

ラインナップ

NEW! 5事例追加!!

小学校版：73事例

中学校・高等学校版：57事例

- ・タブレットパソコンのやくそく
- ・情報の信憑性
- ・写真の投稿 など

- ・個人情報の登録
- ・安易な投稿で炎上
- ・表示される情報には偏りがある など

※小学校版と中学校・高等学校版で収録される事例は異なります。

幅広い事例カテゴリで学びたいものがきっと見つかる！



ルール・モラル・マナー

ネットの仕組み

健康

セキュリティ・ウイルス



情報端末使用時に知っておきたい決まりが分かる！



インターネットの特性や、ネット上にある情報についての考え方が分かる！



画面の見やすい明るさや、端末使用時の正しい姿勢の取り方が分かる！



インターネットをより安全に使用するための方法が分かる！

その他、情報活用能力の育成に役立つ、充実したカテゴリをご用意！

※文部科学省『すべての先生のための「情報モラル」指導実践キックオフガイド』の「情報モラル指導モデルカリキュラム表」に準じています。

子供たちが簡単 & 気軽に受講できる CBT 機能

子供の年齢や習熟度、そして学習のねらいから簡単 & 気軽に子供の情報モラル理解度がチェックできます。

児童・生徒

受講画面

結果画面

それぞれ4択×10問(低学年は主に2択×5問)で構成され、5~10分程度で気軽に取り組むことができるテストです。解答後は事例アニメーションを見てさらに学びを深めることができます。

先生

個人集計画面

クラス集計画面

個別の受講状況が確認できるほか、クラス全体の傾向に合わせたおすすめ事例も表示されるので、授業づくりにも活用できます。

子供たちの自己学習もサポート！



コンパクトな事例アニメーションと確認問題のセットで、子供たちが自分のペースで学ぶことができます。先生が子供たちに学んでほしい事例を課題として設定することも可能です。

子供たちが一人で学べる簡単3ステップ！

1 事例アニメーションの視聴

2 確認問題

3 受講完了

子供たちの学習状況が一目でわかる！

課題の設定

ワンクリックで課題の設定ができる！

学習者別の進捗状況

クラスの集計・進捗確認

2025年度版 **7** 事例追加

小学校版 **56** 事例

中学校・高等学校版 **34** 事例